



充実の2学期にしよう！

今日から、2学期が始まります。夏休みの間、大きな事故や事件に遭うことなく始業式を迎えられたことを、皆さんとともに喜びたいと思います。しかし、台風の影響で被害に遭った方には、心からお見舞い申し上げます。

夏休みに入る前、3年生には、部活動については最後の夏に全力を注ぐこと、できるだけ早く具体的な進路の目標を定め、そのために何をしなければならぬかを考えて生活してくださいと言いました。

1・2年生には、学習と部活動の両立に頑張り、宿題を早めに仕上げてくださいと言いました。振り返ってどうですか？充実した生活が送れましたか？

さて、2学期は、学校生活をより一層充実させる学期です。1学期の反省を踏まえて修正していくときです。

合唱コンクール、1年生の五色台学習、2年生の職場体験など、それぞれの行事を自分にとってより価値の高いものにするために、一人一人が目標を持ち、学級や学年の友だちと積極的に関わり、成功させるために力を合わせて努力してください。

また、進路については、3年生は遅くとも2学期の懇談では、私立高校の受験等、具体的な内容を決めることとなりますから、自分が将来何をしたいのか、そのために今、どんな力を高めておかなければならないのかをきちんと考えなければなりません。おうちの方や担任の先生ともしっかり相談して、目標が達成できるように力を高めてください。「学習の診断」に対しても、きちんと準備をして臨みましょう。1・2年生も、来年や再来年のこの時期になると、そういうことを考えなければならぬんだということを知った上で、今のうちから、自分の目標や将来のことについて考えておきましょう。

もう一つ、加えて話をします。校則の見直しについてです。1学期に検討を始めている項目がいくつかあります。2学期には、結論を出したいと思っていますので、一人一人が考え、協力してください。ところで、今年の夏の甲子園で、岡山県から出場した「おかやま山陽高等学校」を知っていますか？準々決勝で惜しくも敗れてしまいましたが、近くの県から出場した高校ということで、応援していた人もいたかもしれません。このおかやま山陽の野球部には、66か条からなる「部訓」があるそうです。その中の26番目に「**集団の規則やルールの数が多ければ多いほど、その集団のレベルが低く、恥ずべきことだと知っている。**」というのがあります。私も同感です。いちいち決めなくても、きちんとできればそれに越したことはありません。しかし、おかやま山陽の部訓には、その前提となる項目が、9番目に示されています。それは、「**自由と勝手の違いを知っている。**」ということです。この意味をよく考えて、規則を減らしても、自分自身をコントロールし、みんなが安心して生活でき、地域や社会から正當に評価してもらえる三中生でいられるよう、一人一人が自分自身を振り返りながら生活をしてください。

それでは、2学期も健康で有意義な学校生活になるよう、みんなで力を合わせて頑張りましょう。

(2学期始業式 式辞より)

保護者の皆様へ

長かった夏休みも終わり、今日から2学期が始まります。式辞でも触れましたが、2学期には大きな行事が控えていますし、3年生は進路について具体的に考える時期になります。学校からお願いすることも多いと思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。逆に、ご家庭からご相談がある場合もあると思いますので、その際は、学校へお電話くださるか、「生活記録」にその旨お書きくだされば、担任等からご連絡させていただきます。

また、1学期末の学校評価には、多くの方がご意見や生徒への励ましメッセージをお寄せくださり、ありがとうございました。次号から2回に分けて、ご報告させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

【2学期の主な校内行事の予定】

9/28～29：中間テスト、10/10：生徒会役員改選、10/28午後：合唱コンクール、

11/15～17：五色台学習（1年）、11/15～17：職場体験（2年）、11/24・27・28：期末テスト、

12/14午後・15：3年期末懇談、12/21：1・2年期末懇談、12/22：終業式